

『認知症の人にやさしい地域づくり』報告会の開催

◆アピールポイント	<ul style="list-style-type: none">本市では、「認知症の人にやさしい地域づくり」を推進し、令和5年度より新たに「<u>認知症の人にやさしい地域づくりモデル創出事業</u>」を開始しました。(静岡市：65歳以上の7～8人に1人が認知症 R5.3末時点)本年度実施した<u>葵区駒形地区</u>は、『<u>会話のある地域</u>』を目標とし、<u>認知症の人もそうでない人も</u>、地域住民同士が気軽に相談し合える地域になるよう<u>住民主体</u>での検討を重ね、<u>地域オリジナルの認知症講座を開発</u>しました。<u>地域住民が講師となって、その地域で認知症についての講義</u>をすることで、認知症についての正しい知識をより多くの住民に広めることができるようになりました。
◆日時・場所	日時：令和6年2月17日(土) 14:00～16:00 会場：静岡市立駒形小学校体育館(雨天決行)
◆内容など	1. 報告会の内容 ○活動報告会(約20分) ○映画上映『オレンジ・ランプ』(約100分) 39歳で「若年性認知症」と診断された丹野 智文(たんのともふみ)さんの実話をもとに描かれた作品です。 2. 認知症の人にやさしい地域づくりモデル創出事業について <ul style="list-style-type: none">認知症の人が暮らしやすい地域づくりのモデルを創出し、それを市内他地域に普及させることで、認知症になっても希望を持って暮らし続けることができる社会の構築に繋げるための事業です。モデル創出を行う地域を選定し、「認知症の人にやさしい地域創出検討会議」を立上げ、地域の課題の把握や、解決策の検討・実施を行います。

別紙資料 有・無

駒形地区の皆さんの取り組みについて、
ぜひ取材をお願いします！

【問合せ】 地域包括ケア・誰もが活躍推進本部
担当 神尾、石川
電話 054-221-1623